



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 23 年 2 月 12(土)
のしろまち灯り・冬 編

2 月 12 日(土)に「のしろまち灯り・冬」が開催されました。今回は、懐中電灯を持ってエコバスに乗ろう！企画に合わせてエコバスルートで当日の様子をご紹介します。

エコバスは1時間10分で7カ所のイベント会場などを回りました。出発は上町の秋田銀行です。スギッチもお見送りしてくれました。16時40分、18時発の2便とも超満員でした。途中から乗れなかったお客様は車でご案内したほどです。来年は大型でも良いかもしれません。バスで1周したお子さんがまた乗りたいと泣き出してしまったのには驚きましたが嬉しかったです。バスは総合体育館前を経由して市役所です。市役所では、午後から市庁舎の公開行事を開催し、市長応接室や議会の一般公開、庁舎見学会、議事堂のミニ演奏会などで皆さんに楽しんでいただきました。18時には、市役所の若者たちが玄関前をライトアップし、議事堂入り口の階段にスギ灯りを点灯しました。エコバスもライトアップに合わせて到着し、みんなで輝く庁舎を楽しみました。

次は、旧金勇です。秋田市の NPO 法人新屋参画屋の皆さんが今年も来能し、旧金勇をライトアップしてくれました。エコバスのお客様はもちろん、柳町を訪れる人に幻想的な思い出を作ってくれました。

次は、大丸不動産前です。西大通り商店会の皆さんが、もりっちとともにお出迎えしてくれました。花いっぱい百円募金イベントは100円の募金で、デコパージュの石けんや、手作りドーナツが当たり、温かいコーヒーもいただきました。美味しかったです。エコバスの乗客の皆さんにも協力していただいたので、春にはたくさんの方が商店会を訪れる人を迎えてくれるでしょう。

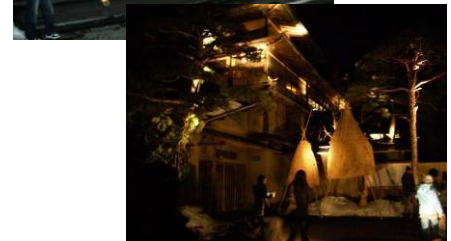
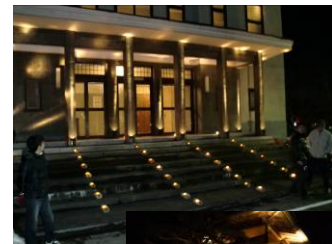
次は、ホテルエイト前です。能代工業高校生の皆さんが、とても頑張って作ってくれた LED で照らされたウッドチップ舗装を歩いていただきました。こんな寒い冬でもふかふか感が分かるんですね。皆さん、こころよくアンケートに答えてくれて、ウッドチップ舗装は好評でした。春になったら本領発揮です。



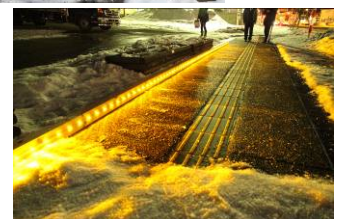
今年は多くの方がエコバスを利用。



市庁舎ではミニコンサートのほか絵画展などの催しもありました。



市庁舎(上)や金勇(下)のライトアップは懐中電灯持参のエコバス乗客も参加しました



能代河川国道事務所と木高研チームがお昼から除雪。夕暮れには幻想的な木の香る道になりました。



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

次は、市民プラザです。市民プラザでは、バレンタインデー・イブ企画や秋田弁カルタ大会で盛り上がっていました。大鍋の駅前特製鍋も具たくさんでとても美味しかったです。市民プラザ前には、シンデレラ城をモチーフにした雪のカラフルなお城がライトアップされてとてもメルヘンチックでした。ちょっと歩いて、中心市街地活性化室前では餅つきが行われ、みんなで頑張った後に美味しいお餅を食べました。カラフルな灯りと雪の中に立てたろうそくの灯りが歩道の両脇を彩っていました。

そして、上町秋田銀行前に戻ってきました。秋田銀行前のテントでは、常盤ときめき隊の焼き鳥の良い匂いと煙が誘惑し、長蛇の列になっていました。当日仕事で能代に来られた市外の方が、焼き鳥を大量に買い込み、嬉しそうにエコバスに乗りこんでいました。向かいのほっとステーションでは上町すみれ会のキーマカレーなどが大人気で、早々に売り切れました。隣のセキトを覗くとチョコを買いに来たお客様が、まち灯り限定のみたらし団子も買っていきました。限定には弱いんです。

■番外編

今回は、テレビやラジオ新聞でもたくさん紹介されました。まずは、1月27日(木)にはABSラジオのラジパルでまち灯りが紹介され、1月29日(土)には、NHKで子ども館でのろうそく作りが放送されました。

NHKでは、当日の様子が翌日2月13日(日)の朝に放送され、北羽新報では一面を飾り、さらに中でもたくさん紹介されました。皆さんの素敵な活動に共感していただいたのだと思います。

当日は、天候に恵まれたことも誘客につながった1つの大きな要因ではありますが、各団体、地域の人が1日のイベントのために早くから準備し、一生懸命にかつ、自ら楽しんでいるのが、5年間続けて年々、市民に伝わり広がったからだと思います。関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。とても楽しかったです。ありがとうございました。

文：進藤 香



秋田弁カルタ大会(上)、シンデレラ城(中)、餅つき(下)のようす。



平山秤店にラジオ取材があり、能登さんがろうそくの作り方の説明も上手に紹介しました。



まち灯り当日もNHK山田さんが取材してくださり、翌朝、スギ灯りなどが灯されているようすが放送されました。



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

今年は週間天気予報が大きくはずれてまち灯りが始まって以来のイベント日和となりました。これまで時折吹きつけた身に覚えのない逆風？も、ふっ飛んでしまうかのようなスカッとした陽気に誘われて、たくさんの方がまちに出てきてくれました。

ときめき隊の今年のメニューは、定番の「でらっつ常盤 だまこ鍋」と自前の毘沙門炭で焼いた「やきとり」です。だまこ鍋は、地元の食材にこだわって朝市のおかあさん達が朝から仕込んでくれた自慢の一品です。用意した150食は早々に完売してしまいました。一方やきとりは、販売開始間もなく並びはじめた行列が最後まで途切れることなく続き、用意した1千本は、ほぼムダなく売り切ることができました。焼き場担当は、メガネについた油を拭き取る暇もないくらいでした。

だまこ鍋は人気があるので昨年よりも多く作っては、と提案したのですが、やきとりと違い事前の仕込みが必要だし、商人でないので売れるからと、たくさん作ったのでは疲れだけが残ってしまいます。我々、スタッフも楽しみながら携わっていくことで、このイベントも継続されていくのだなと、改めて感じました。

今年は多くのお客さんが来てくれたのですが、やま久さんが出店できなかつたこともあり、食事販売が量的に足りなかつたと思います。来年は、新しいグループで、できれば若い人が個性的なメニューで参加してくれるような、そんな広がりのあるイベントに育っていければと思います。

文：ときめき隊 石川 博孝

すみれ会は上町ほっとステーションで、キーマカレー・もつ煮こみ、手作り木都クッキー・わたあめ・ビール・熱燗・ウーロン茶など、盛り沢山のメニューを準備し参加しました。

キーマカレーは子どもからおとなまで、だれもが喜んで食べてもらえるように考えたメニューです。付け合わせには、二ツ井梅内「さつき会」さん手作りのみょうが漬を使わせて頂きました。お客様のお好みに合わせてトッピングにしたところ、いつのまにか容器がからっぽになっていました。とてもおいしかったのでしょう。試食できなかつたのが悔やまれます。もつ煮こみは相変わらず好評で、一番に売り切れてしまいました。



ほっとステーションの外にも中にも、多くのお客さんが来て下さり、ときめき隊やすみれ会自慢の味を楽しんでいただきました。



ちょうちんの灯り、屋台の灯り、香ばしい香りに引き寄せられるように、多くのお客さんがやってきます。



梅内さつき会との初コラボレーションは、キーマカレーの特製トッピング、ミョウガ漬けとラッキョウのミックスは大人気でした。



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

すみれ会オリジナルの木都クッキーは、前回のまち灯りからの販売です。会員の相澤さんが材料にこだわり、安心安全で、からだにやさしくおいしいクッキーとして試作を繰り返し生まれた商品です。おかげさまで、しっかりファンを獲得し、リピーターのお客様も多かったようでした。100円わたあめは、いつも子どもたちに大人気です。わたあめ職人ベテラン3人組が担当して、またもや長蛇の列ができていました。

2月の能代ではほぼあり得ない穏やかな天候に恵まれ、まち灯りに訪れてくれた方々も、参加している人達も、終始和やかに過ごしていたように思います。多方面に渡りすみれ会にお手伝いして下さった皆さまありがとうございました。そしてまた宜しく願います。

文：上町すみれ会 村上 幸美



子どもたちに大人気の綿あめや、寒い季節ならではの熱燗にも多くのお客さんがありました。

■ほっとステーションでホットなふれあい

まち灯りの当日は、2月とは思えない天気にも恵まれ、訪れるお客さんはもちろん、手伝う方も心晴れ晴れでした。4時から始まってほっとステーションには多くの人が集まって、楽しい語らいの場になりました。温かい食べ物を食べると人は幸せを感じます。そして少しずつ日が陰り、まちの灯りやほっとステーションの木の間からもれる灯りがきれいになるにしたがって、私達が担当する生ビールや熱燗のお客さんが増えてきました。お酒が入ることで会話がはずみ、ほっとステーションは座る場所もないほどの賑わいを見せてくれました。こんなに楽しんでくれる人達の顔を見ていて手伝う私達も幸せを感じました。また反省点として、熱燗がほっとステーションの中に陣取ってしまいましたが、ステーションの中を広く使うためには外に出してある杉屋台をうまく利用した方が良かったのではと思いました。



■クッキー作り

2月9、10日クッキー作りをするというので参加しました。手伝いに行って下準備がきちんとおこなわれており、手伝いする人が少ないのに手際よくクッキーは作られていきます。当日手伝いで初めて顔合わせする人、顔馴染みのメンバーも心ひとつになってクッキー作りをしました。生地作りで手や肩に筋肉痛があとでくるのでは心配もする位疲れましたが、とても楽しい交流の場になりました。当日も短時間の間に完売の様子を見て「皆の力」ってすばらしいなと思いました。

文：上町すみれ会 小山 佳代子



すみれ会の定番となってきた木都クッキー。手際よく準備も進むようになりました。



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

“バスの燃料は廃食用油”というエコを共通テーマに、コンポスト見なおし隊 3 人がエコバスのガイド役を担当しました。今回初の試みで、バスを降りて各イベント会場を楽しむ企画です。お天気にも恵まれ、満員御礼どころか説明役ガイド一人だけがバスに乗り、二人は別の車で追いかける展開になったり、乗れなくてベソをかく子供がでるほどの盛況でした。

イベント会場の見どころを説明しながら廻りましたが、市役所や金勇のライトアップに NPO 法人新屋参画屋さんが秋田市から来てくれていることに感激の声があがったり、市民プラザでは秋田弁カルタ大会の最中だったので、面白いからと残る方もおりました。子供たちの大人気は西大通り商店街の森っち。ポーズをとって一緒に記念撮影。暗くなってローソクに灯が点り、その灯をたぐりながら全てのイベント会場を満喫できるのは、ガイドの役得かもしれません。

かつてはエコバスが走ると天ぷら油の匂いがしたのですが、今は違うようです。精製技術も進歩しました。でも、あのコロッケを揚げているような香ばしい匂いも好きでした。エコバスをご利用くださいました皆さま、有難うございました。楽しかったですか？

文：コンポスト見なおし隊 高橋 陽子

私たちのグループは、今回はあばんしゅマップの他に、使っても貼り付けた絵柄が消えないというデコパージュ石鹸を制作・販売しました。そして、うれしいことに石鹸は完売しました。私たちにとっては、制作したものが完売したのは初めての経験でした。

完売の理由を考えてみると、何と言っても人出が多かったことと思いますが、買って下さった人たちのお話から、石鹸を見たい、買いたいという意志を持ってお出でになった方々が多かったように思います。もちろん、当日たまたま目にして、興味を持たれた方も多かったのですが…。このことから感じたことは、商品そのものの魅力はとても大切な要素ですが、商品の宣伝やPRもとても大切ではないかということです。今回は、幸運にも事前に北羽新報さんなどが丁寧に取り上げて下さいましたので、こんなステキなものを出しますよ！ということが、具体的なイメージと共に PR できたことではないかと思えます。



毎回エコバス案内をお願いしているコンポスト見直し隊。暗くても目立つ赤いジャンパーもお馴染みとなりました。

今回も環境企画課・石井さん力作のエコバスチケット(上)。ほっとステーション付近ではチラシを配布して食用油の回収やアイドリングストップのPR活動もしました。



きれいにラッピングした手製のデコパージュ石鹸は驚くほど人気の商品となりました。



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

また、もうひとつは、平山はかり屋さんで子どもたちに大人気だった楽しい駄菓子屋さんをやられたことなどで、子ども連れの若いカップルが沢山来て下さり、とても楽しい雰囲気の中で販売させていただけたことです。

そして、ミルキーハグやおらほの産科・小児科を守る会などの展示もあり、ウッディさんないさんの木工品、ウェーブさんの金勇の写真集など、平山さんのところで、みんなが店を広げるかたちでしたが、お互いの相乗効果があるのだなということを感じました。参加したもの同士が助け合う形でイベントができれば、いいなと思います。

この冬のまち灯りは本当にお天気に恵まれて、たくさんの方々が出てきて下さいました。どんな時も、自然は大きな影響力を持っているのですね。次回のまち灯りも、自然の味方を得られますようにと祈ります。

文：ぐるーぶ あばんしえ 平川 恵美子

■まち灯り・子連れ編

8歳、5歳、0歳(おんぶ)という子ども3人を連れてまち灯りに参加しました。食欲に負けてエコバスに乗りそこねました！(笑い)ほっとステーションではキーマカレーが一番印象に残りました。子どももこぼしにくいから食べやすいしちょうど良い辛さ。大人も満足いく美味しさ。来年もぜひお願いしたいです。

平山計量器店の駄菓子屋さんも子どもに大好評でした。小銭をにぎりしめ、残金と相談して自分で買い物できるのはとても良い経験だと思います。お店の人は大変でしょうけど、最近対面販売が少ないので子どもは楽しそうでした。

文：「おらほの産科小児科を守る会」代表 大谷 美帆子

■こんなことあったよ！ まち灯り・冬 感想編

0歳児ふくむ3人のお子さんを連れて参加してくれた、若いママさんに「まち灯り」の感想を聞いてみました(^^♪

- ・まちあかりイベントが定着して楽しめるようになったと思う。
- ・小さい子ども連れにとっては開催時間が厳しい感じもあるので、もう少し早い時間から楽しめたらいいと思います。
- ・子どもや大人も楽しめる駄菓子やくじのコーナーが良かった。でも、狭かったのもっとスペースを広く取れたらいいと思いました。
- ・小児のみではなく中高生も出歩きたくなるようにしたらいい



金勇ライトアップにあわせ、ウェーブさんの金勇写真集も販売。



駄菓子屋さんは子ども達に大人気。自分のお財布からお金を出して買い物するのはとても楽しそうでした。



平山秤店には子どもさんと一緒に来られるお母さんたちに向けて、こんなPRコーナーもありました。



平山秤店の内外では楽しい木工品が展示・販売されました。



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

のでは。例えば、高校生のチャレンジショップを時間限定でOPENさせるなどしたらどうでしょうか。

・子どもが大好きなわたあめ、ピンク色もいいですが、無着色のものもあるといいなあ～と思いました。

文： 母乳育児サークル ミルキーハグ 川村 美穂子

■春には花を・・・

様々な企画の中でもりっちやすぎっちと出逢えるように、私たち西大通り商店会おかみ賛会も人と出逢い、そして人の心と出逢っていきます。

もりっちの役をして下さった大きな体のあの人の・・・汗。スギ灯りを設置し、点灯、そして片づけをしてくれた方々の心意気。ひとりで何役もこなすおかみ賛会は、こうした方々の支えがあってこそ活動ができるのだと改めて感謝の心でいっぱい「まち灯り」事業でした。

また、春の花植えの基金としての募金はすごい人気で、うさぎの石鹸、ドーナッツなど大人も子どもも大好評でした。不思議なことに、子どもにはドーナッツ、おとなには石鹸アートが当たるというガラポン抽選も大活躍でした。

一回目、二回目の反省をふまえて、西大通商店会通りでの初めての企画は、試行錯誤の中で生まれた企画です。これからも西大通り商店会おかみ賛会は元気いっぱいにチャレンジしていこうと思っています。

そして、春には出逢いの中で咲く花で西大通り商店会通りをいっぱいにしたいと思います。本当にありがとうございました。

文： 西大通り商店会おかみ賛会 安岡 里江

この度、初めて「のしろまち灯り」イベントに参加させていただきました。市民プラザとしては以前から関わっておりましたが、まち灯り当日に私が市民プラザで感じたことを申し述べます。

- ・一度だけの打ち合わせで各団体の連携はとれたのかどうか？（ローソク作りを除く）
- ・冬のイベントとしては、広範囲すぎる感があるのでは？（主催団体の関係があるようですが、夏と冬のイベントで会場を



平山秤店には色々なものが凝縮展示・販売され、楽しい雰囲気満載でした。



西大通り商店会おかみ賛会の企画には森っちが登場。手製の石鹸やドーナッツにも人気が集まりました。



市民プラザの色々な企画にも多くのお客さんが来られました。



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

違えるのも方法ではないか)

・エコバスが、予算上のネックになっているとの議論があるのも分かります。BDF の活用については、別の方法(機会)を検討してはいかがでしょうか？

・各商店会の協力の点でも、色々と意見が出てきましたが、主催者の立場(苦労)を考え、気持ちよく協力できればと個人的には考えております。

・商店街関係者の中には、自分の商売に結びつかないイベントに対して非協力的な方もおりますので、各商店会に直接働きかけるより商店会連合を通してお願いするのも良いのではないかと思います。

・市民プラザ前の雪像に関しては暖気の関係で当初想定しておりました高さに来れず、制作者としては残念でしたが、カラー雪像にイルミネーションという構図は予想通りの出来でした。

・来年のまち灯りイベントも成功させるように頑張りたい気持ちでおります。

関係者の皆さんご苦勞様でした。

文：市民プラザ 珍田 革



エイト前やほっとステーションにはスキッチが登場しました。



各会場には色々な灯りが灯され一夜限りの光の道ができました。

■参加団体と活動内容 ○印はネットワークメンバー

○上町すみれ会	コンポスト見直し隊
○NPO 法人常盤ときめき隊	能代市商工会議所青年部
○能代バイパス黒松友の会	地域活性化推進協議会
○手塩坂活用研究会	中央商店会
○梅内さつき会	柳町振興組合
能代市連合婦人会	柳町女性部
ぐるーぶ・あぼんしえ	NPO 法人新屋参画屋
おらほの産科・小児科を守る会	北部市民活動サポートセンター

■協力企業

株式会社北羽新報社
株式会社ウッディ山内
ホテルエイト
幸和リース(株)
第一観光バス(株)
(株)ウェーブ
みちのく印刷所
秋田銀行
道の駅 十文字・ニツ井
道の駅 鷹巣大太鼓の館
NEXCO 東日本東北支社秋田管理事務所

■公的機関

○能代市 環境企画課・市民活力推進課 生涯学習課・子ども館 教育事務所・総合政策課
○能代河川国道事務所・能代国道維持出張所
○秋田県山本地域振興局
○秋田県立大学木材高度加工研究所
能代市立第一中学校
能代工業高校